

JDC 西部ダンス選手権 感染対策と入退場・進行に関するご案内

◎感染対策

- ・入館時に京都府職員による検温（ゆっくり歩くだけ）が有ります。37.5度以上の方は入館出来ませんので自宅出発時に測定し、体調を把握した上でお越しください。手指消毒とマスクの着用をお願いします。
- ・ダンス会場・上階観覧席（選手更衣スペース）への入場は2階会場受付でチェックリストの提出を終えてからにして下さい。チェックリストは1階に京都府発行のものも有りますが、特に要請の無い限りはJDC発行のものを2階会場でJDC担当者に提出してください。HPからプリントも可能です。
- ・全ての入場者にはマスクの着用をお願いします。選手は競技中のみマウスシールドも可とします。
- ・観客の皆様には受付でフェイスシールドを配布しますので必ずマスクと併用して下さい。
- ・マスクは選手・観客・役員とも持参して頂きますようお願いいたします。鼻出し着用はご遠慮下さい。
- ・観戦時は声を出さず応援は拍手をもってお願いします。また選手の観戦、出番待ちの際はペア以外では距離を保ち、密にならないようお願いします。
- ・京都府の要請で会場の窓を常時開放します。窓は倉庫の中に有るため倉庫の扉も常時開放になりますが、倉庫への立ち入りはお止め下さい。

◎入退場、進行に関するお願い

《京都府の基準により入場制限が有りますので以下の事項をお守り下さい》

- ・前半戦のみ出場の選手はご自身の競技終了後出来るだけ速やかに退館して頂きますようお願いいたします。決勝入賞者は表彰式終了後30分以内に退館して頂きますようお願いいたします。
- ・後半戦のみ出場の選手は前半戦の時間帯には入れません。選手受付時間に合わせて来館して下さい。また、ご自身の競技終了後出来るだけ速やかに退館して頂きますようお願いいたします。
- ・更衣スペースはアマA級戦出場選手のみフロア奥とし、他選手は全て上階観覧席にてお願いします。
- ・出番待ちで密にならないよう、アマA級出場以外の選手は出番の2～3セクション前まで上階観覧席で待機して下さい。
- ・密を避けるため練習時間は設けません。結果の貼り出しと入場口での整列・点呼も行いません。通過選手は結果判明時に背番号を司会からお知らせしますので、常時アナウンスにご注意ください。
- ・半年以上のブランクを考慮して全選手が最低2ラウンド踊れるようにフリーパス予選を設けます。その際、次ラウンドも同じ選手でヒートが固まらないよう背番号順ではなくランダムで呼び出しますのでご注意ください。
- ・健康面を考慮して音源は原則60秒フェードアウトとします。ただしプロ・アマとも選手権の準決勝・決勝はWTFQCSRの7種目を75秒、Pは第2ハイライトまでとします。
- ・スリッパは3月以降使用していないものを準備しておりますが、持参して頂けると助かります。

*ゴミは各自で持ち帰って下さい。

*体調がすぐれない場合は速やかにお申し出下さい。

*審査員はフェイスシールドとマスク併用、手袋着用で審査に当たりますが、それでも観客に極力接近しないよう配慮いたします。審査員から離れた場所で演技することに不安な選手もおられるでしょうが、審査員のプライドにかけて全選手に必ず目を通しますので、出来るだけ分散して演技して下さい。